JOB No. 29

電気や警備など
基地の設備を動かすシステムを守ります

航空自衛隊 防府北基地 サイバー運用隊

▶▶ 職場ではこんな人も働いています

● パイロット ● 航空機整備員 ● 航空管制官 ● 気象観測員 ● 消防員
● 警備員 ● 給養員 ● 有線・無線整備員 ● 輸送員 ● 衛生員 ● 総務員

この仕事のキーワード

- □ 特別職国家公務員
- □ サイバー攻撃
- □ 24時間監視
- □ IT
- □ チームワーク
- □ 国防

こんな人に向いています

- □ ITやサイバーが好きな人
- □ 地道に調べるのが好きな人
- □ 小さな変化に気づける人
- □ 仲間と情報を共有できる人
- □ 学び続けられる人
- □ 創造力のある人



目に見えないサイバー攻撃から基地の安全を24時間守る

防府北基地では、電気や警備などの設備がネットワークでつながっています。サイバー運用隊はそれらを動かしているシステムが、外部から不正なアクセスやサイバー攻撃を受けていないかを、24時間体制で監視しています。異常を知らせる警報が出たら、通信の履歴を一つずつたどり、原因をつき止めて解決まで導きます。サイバー攻撃は目に見えませんが、被害が出れば国を守るうえで大きな影響が出ます。基地の設備を安全に動かし続ける、縁の下の力持ちです。

CHECK

私がこの仕事に就いたきっかけ

父が陸上自衛官で、自衛隊を身近に感じて育ち、航空自衛隊に入りました。入隊後はモールス信号などを扱う「通信員」として働き、その後、サイバー攻撃から自衛隊を守る「サイバー運用員」へ職種転換しました。

入隊21年目
第12飛行教育団　基地業務群
サイバー運用隊　貞清さん



サイバー運用隊の仕事内容

夜勤の隊員から引き継ぐ

出勤すると、夜勤の隊員から報告を受け、夜の間に起きたことや機材の異常がないかを確かめます。そのあと朝のミーティングで、その日の業務を全員で確認します。



通信の記録を見守る

システムから送られてくる通信の記録を、常に監視しています。何も起こらないのが一番ですが、いつもとちがう流れがないかどうか冷静に目を光らせます。



警報が鳴ったら調査する

異常があれば警報が鳴ります。仲間と通信の履歴をたどり、不正な通信ではないかどうかを調べます。実際に現場へ行って、隊員に聞き取りをすることもあります。



専門の部署へつなぐ

不正な通信だとわかったら、システム対処の専門部署へ引き継ぎます。夕方にはその日の業務を夜勤の隊員へ申し送ります。こうして監視は24時間続きます。



CHECK

必要な資格・スキル

- 特に必要ありません。
- 入隊後に、段階的に学ぶことができます。
- ITやサイバー関連の資格があると役に立ちます。



陸・海・空、そして宇宙。日本の安全を守る仕事があります

自衛隊山口地方協力本部

山口市八幡馬場814　TEL／0835-22-1950
創設／1954年7月　隊員数／約22万人
山口県内所在基地等　陸:山口駐屯地、防府分屯地
海:岩国航空基地、小月航空基地、下関基地隊
空:防府北基地、防府南基地、見島分屯基地



YAMAGUCHI PCO 自衛隊山口地方協力本部



山口地本HP　防衛省HP

会社見学 OK　職場体験 OK　出張授業 OK

防衛省・自衛隊ではこんな仕事をしています



陸上自衛隊

主な任務は「国土の防衛」です。外国からの侵略を防ぐための抑止活動を行い、侵略があった場合に適切に対処できるよう日々訓練を行っています。



海上自衛隊

四方を海に囲まれた海洋国家である日本にとっての生命線である、海洋の自由で安全な利用を守るため、日々警戒監視や訓練などに取り組んでいます。



航空自衛隊

日本の空を守るため飛行機やヘリコプターを運用し、航空機の運航の飛行計画の作成、飛行場で離着陸する航空機などを誘導する航空交通管制業務も行っています。

航空自衛隊防府北基地 宇宙作戦団第2宇宙作戦群

航空自衛隊に新たな領域として宇宙が加わりました。宇宙が好きで、宇宙に関わる仕事を通して人の役に立ちたいと思い、この仕事を選びました。人工衛星や宇宙ごみの動きを見張って宇宙の状況を詳しく確認し、集めた情報を正確に分析します。また、情報を集める装置を大型車両で運び、現場で組み立てることも大切な仕事です。
第２宇宙作戦群　本池さん（左写真左）（右写真左）





山口県内における災害派遣（熊毛郡平生町における土砂災害に係る災害派遣）

令和８年６月２６日熊毛郡平生町において土砂崩れが発生し、翌２７日に山口県知事からの災害派遣要請により陸上自衛隊山口駐屯地から隊員約３０名、車両１０両が派遣されました。警察・消防と連携し人命救助活動を実施して、行方不明者1名を救助しました。



